

資産運用レポート：米国大学基金

1 はじめに

米国では、カルパース（カリフォルニア州職員退職年金基金）などの年金基金以上に注目を集めている機関投資家があります。大学基金です。

名門アイビーリーグ（東海岸のエリート私立大学群）は資産運用の名手であり、その中でもハーバード大学とイエール大学が双璧とされています。

しかし、2016年度（2015年7月～2016年6月）の運用実績は明暗を分けました。

3%を超える利益を確保したイエールに対して、ハーバードはマイナス2%の損失を計上してしまっただけです。

2006年度から2015年度までの過去10年間にしても、ハーバードはイエールに大差を付けられています（次ページのグラフ）。

両者の違いは、いったいどこから生じたのでしょうか？

今回の資産運用レポートでは、米国を代表する大学基金であるハーバード大学とイエール大学の資産運用について取り上げます。

★アイビーリーグ大学基金のパフォーマンス（2016年度）

